最強の投資手法「スーパーボリンジャー」「スパンモデル」によるシンプルトレード

ドル円、ユーロドル、ユーロ円、豪ドル円、豪ドルドル、ポンド円に関して、今後 1 週間程度の相場 予測として、日足分析に限定した、簡単な分析・解説を掲載します。

日足のスーパーボリンジャーは、主に、デイトレード・スイングトレードの大局観の把握や、ポジショントレードの売買判断に用います。分析は、全て、先週末 11 月 30 日終値時点での判断です。また、スパンモデルに関しては、注目すべきポイントだけを補足として付け加えています。尚、内容は、私の有料情報サービスからの一部抜粋です。

さらなる詳細分析やその他の通貨ペアの分析・解説(リアルタイム動画解説を含む)は、こちら、「マーフィーの有料メルマガ&掲示板」http://www.eagle-fly.com/mur/をお勧めします。

■ドル円

<<<日足分析>>>

- ◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)
- 〇大局観=レンジ相場
- ○遅行スパン=陽転しつつもローソク足に絡み、レンジ相場を示唆

〇トレンド判断と戦略=目先、+2 のラインと-1 のラインの間でのレンジ相場と判断する。引き続き、遅行スパンの同期性に注目したい場面が続いている。尚、「同期性」とは、遅行スパンの上げ下げのリズムとローソク足の上げ下げのリズムに、正もしくは逆の相関性が見られることを意味する。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

買いシグナルの逆行パターンの売りサインが点灯継続中。

4 時間足スパンモデルでは、買いシグナル、および、赤色スパンの逆行パターンの売りサイン

が点灯継続中。

また、4 時間足スーパーボリンジャーでは、調整のドル反落局面を経て、現在、レンジ相場の地合いにあると読む。

■ユーロドル

<<<日足分析>>>

- ◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)
- ○大局観=レンジ相場
- ○遅行スパン=ローソク足に絡み、レンジ相場を示唆
- 〇トレンド判断と戦略=目先、+2 のインと-2 のインの間でのレンジ相場と判断。
- ◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

赤色スパンの逆行パターンの買いサインが点灯継続する一方で、売りシグナルの順行パターンの売りサインが点灯している。

尚、4 時間足スパンモデルでは、赤色スパンの逆行パターンの買いサインが点灯継続する中、売りシグナルの逆行パターンの買いサインも点灯継続中。もっとも、ターゲットの+2*の*ラインに到達した後は、もみ合い相場に入っている。

■ユーロ円

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

- 〇大局観=レンジ相場継続中
- ○遅行スパン=ローソク足に絡んで推移しており、レンジ相場を示唆

〇トレンド判断と戦略=目先、+2 のラインと-2 のラインの間でのレンジ相場と判断。尚、依然として、遅行スパンの同期性が続いている点に注目。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

赤色スパンの逆行パターンの売りサインが点灯継続中。一方、売りシグナルの逆行パターンの買いサインも点灯継続中。

尚、4時間足スパンモデルでは、赤色スパンの逆行パターンの売りサインが点灯継続中。

■豪ドル円

<<<日足分析>>>

- ◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)
- ○大局観=緩やかな上昇トレンド継続中。調整の反落局面のシナリオは残る。
- ○遅行スパン=陽転継続しており、基調としては、買い優勢

〇トレンド判断と戦略 = 終値がセンターラインをキープするかぎり、緩やかな上昇トレンドと判断。尚、終値が + 2 ラインの上方で引けないかぎり、調整の反落局面継続のシナリオは残る。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

依然として、買いシグナルと赤色スパンの逆行パターンの売りサインがかろうじて点灯継続中。

尚、4 時間足スパンモデルにて、赤色スパンの逆行パターンの売りサインが点灯継続中。一方、買いシグナルの順行パターンの買いサインも点灯継続中。

また、4 時間スーパーボリンジャーでは、終値が+10ラインを下回って推移しており、目先、調整の反落局面入りしていると読む。

■ポンド円

<<<日足分析>>>

- ◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)
- ○大局観=レンジ相場
- ○遅行スパン=ローソク足に絡み、レンジ相場を示唆

〇トレンド判断と戦略=目先、センターラインと-10ラインの間をコアとするレンジ相場と判断。 また、遅行スパンとローソク足との「同期性」も引き続き注視しておきたい。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

売りシグナルの逆行パターンの買いサインが点灯中。もっとも、依然として、終値の位置がセンターラインと-1*つ*ラインの間にあり、妙味に欠ける場面が続いている。

尚、4時間足スパンモデルにて、赤色スパンの逆行パターンの買いサインが点灯継続中。

■「マーフィー無料FX講座」のお知らせ

https://www.span-model.com/ji/

短期間でエッセンスを学べる無料コースとなっておりますので、ぜひお試し下さい。

■「無料メルマガ」のお知らせ

https://www.span-model.com/mailmaga.html

相場と友達になる手法を無料レポートで公開中です。

以上です。